

向日市 広報

まちのうごき		
(6月1日現在)	(5月中)	
世帯数 16,707世帯	生れた人 57人	
人口 52,175人	亡くなった人 22人	
男 25,655人	転入した人 243人	
女 26,520人	転出した人 213人	

まちづくり懇談会を開催

市民の生の声を町づくりに反映



市では、市民の皆さんの生の声をまちづくりに反映するために、6月22日に「まちづくり懇談会」を開催しました。今後においても、きめ細かく各自治会へ出向き、「まちづくり懇談会」を行います。

6月22日、上植野町大会を行いました。今回は、向陽台、浄水自治会を対象にした「まちづくり懇談会」を向陽高校で開催しました。

まちづくり懇談会は、各界各層、より多くの市民の声を生かすために、「市長と話す日」「たそがれ市民相談」などの対話行政の一環として実施してきました。

この日の懇談会には、18人の市側からは、市民秋市長、清水助役、松尾教育長、部長ら11人、民秋市長のあいさつに続いて、各自治会において日常生活の中から出てきた市政に対する意見などについて話し合いました。

自治会側からは「近くに公園がないので公園を造ってほしい」「この地域の下水道はいつごろできるのか」「下水道ができたなら集積槽の跡地を利用して集会所を建設してほしい」「森本上植野幹線の交通安全については関係機関等に要望するとともに事故のおこらないよう安全対策を考えていく」「下水道工事については、9月に南向日2号汚水幹線工事を向陽高校の東側まで行う」などと答え、懇談を終えました。

向日市・サラトガ市 交換留学生決まる

交換留学生決まる

向日市と姉妹都市契約を「ニア州サラトガ市」に派遣する結んでいる米国外カリアール交換留学生5人が、向日市・サラトガ市友好会の協力を得て、このほど決まりました。

向日市と姉妹都市契約を「ニア州サラトガ市」に派遣する結んでいる米国外カリアール交換留学生5人が、向日市・サラトガ市友好会の協力を得て、このほど決まりました。

交換留学生は次のみならず、

- △柴田泉さん、短大1回生▽磯野勝さん、短大1回生▽奥山明代さん、短大1回生▽一口香留さん、短大1回生▽山口直子さん、短大2回生▽山口直子さん、短大2回生

向日市の若い人たちにサラトガ市の家庭での生活を通して、国際化時代に対応する人となっていたら、募集し、選考したものです。



市民参加による 市政の推進を

向日市長 民秋 徳夫

市民参加による市政推進の制度として「まちづくり懇談会」を実施してから早くも8年目を迎えました。

私は、まちづくりというものは、市民と行政が一体となって常に市民の声を聞くなかで事業の選択を進め、進めるべきであると考えております。これが私の市長就任以来の市政推進にあたっての基本姿勢であります。

このように考え方をもち「まちづくり懇談会」を、市民本位の市政の推進制度として発足したものであります。以来今日まで数多くの「まちづくり懇談

ところで、本市は急速に都市化が進み、幾多の課題を抱えておりますが、私は市民への時代の転機ともいえる時代に立ちたいというのと同じく、市民の生の声を聞き取りたいと思っております。そして、地域住民の生の声を聞き取りたいと思っております。

また、7月24日から8月8日までサラトガ市からの交換留学生5人が向日市でホームステイします。

市長と話す日

日頃、市長と話す機会のない人に、直接市長が要望や相談に応じます。

7月20日(土) 午前10時～正午
市民相談室

みんなの手で非行防止の徹底を

向日市少年補導委員会

向日市少年補導委員会は、「少年を対象とする諸機関および団体と協力して、少年補導の実をあげ、少年の健全な育成に寄与すること」を目的として、青少年の健全育成を願って、活動している委員会です。

委員会は、会長民秋市長をはじめ、本部・各支部合わせて91名の委員で構成されています。

◆その活動は
向日市少年補導委員会を中心に社会教育関係団体と連携を

とり、市民とともに青少年の健全育成を願って活動しています。なかでも、特に力を入れて活動しているのが「少年を非行から守る運動」です。

毎年7月1日から31日までを運動月間として夏休みを迎えるの補導懇談会、重点的に街頭でのピラ配布や各支部委員協力のもとに、夏休みの補導を中心に活動します。

少年補導委員会と各家庭との連携で非行防止の徹底を図りましょう。

